大津市外郭団体経営状況等調査票(令和6年度)

1. 団体概要

団体名称	公益社団法人 びわ湖大津観光協会	作成担当課 所管課名	産業観光部観光振興課
代表者名	会長 平川 良浩	所在	大津市御陵町2番3号
設立年月日	昭和26年		
基本財産	38,860 千円	市出資額(出資比率)	0 千円 (%)
設立目的	大津市及びその周辺地域における観光資源の開発、観光施設の整備及び観光客の誘致促進を図り、観光事業の健全な発展と観光を通じて地域経済の活性化及び文化の振興並びに国際親善に寄与することを目的とする。		
事業内容	①観光宣伝誘客事業 ②観光客受入整備事業 ③教育旅行受入対策事業 ④MICE・インバウンド対策事業 ⑤広域観光振興事業 ⑥物産振興事業 ⑦販売事業(収益事業)		
団体における 情報公開の状況	媒体	☒ インターネット ☒ 紙媒体 ☐ その他() HPアドレス http://www.otsu.or.jp/	
	公開内容	☒ 定款・寄付行為 ☒ 役員名 ☐ 評議員名 ☒ 財政状況 ☒ 組織情報 ☐ 経営改善計画	

#

2. 組織の状況(令和6年4月1日現在)

単位:人

	役員				職員						計	
					正規職員			正規職員以外の職員				
	団体職員	市退職者	市職員	その他	団体職員	市退職者	市職員	その他	団体職員	市退職者		その他
常勤					3				4			7
非常勤			1	25					7			33
合計											40	

※ 「役員」は理事、監事、取締役、監査役とする。

※ 常勤職員は、常時勤務を要する職員(原則、フルタイムで週5日勤務)、非常勤職員は常勤職員以外の職員(パートタイム等)とする。

3. 職員の平均給与月額等の状況(令和6年4月1日現在)

正規職員(市派遣職員を除く)		常勤役員	
平均年齢(歳)	平均給与月額(円)	平均在任期間(年)	総報酬額(円)(令和5年度)
50.7	490,472	-	-

4. 財務情報

単位:千円

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸借対照表	資産合計	81,428	56,855	51,127
	負債合計	42,235	17,324	12,267
	正味財産(純資産)	39,193	39,531	38,860
正味財産 増減計算書	経常収益	138,075	136,512	97,117
	当期正味財産増減額	5,442	338	△ 671
	当期末正味財産残高	39,193	39,531	38,860

※正味財産増減計算書は、社会福祉法人の場合は「収支計算書」、株式会社の場合は「損益計算書」に読み替えるものとする。

5. 大津市の財政的関与等

単位:千円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
補助金	64,683	62,860	62,276
指定管理料	-	-	-
受託料	29,797	27,784	14,220
短期借入金	-	-	-
長期借入金	-	-	-
債務補償に係る債務残高	-	-	-
備考			

6.主要事業(令和5年度事業)

No.	主要な事業の概要 計画期間・事業の達成目標・実績	年度 事業費(円)	
		市支出額(円)	市支出割合
I	観光宣伝誘客事業【公益事業】 ①コンテンツツーリズム誘客促進事業 ②歴史的文化財を活用した誘客事業 ③観光プロモーション事業 ④びわ湖大津観光大使事業 ⑤第69回びわ湖開き事業 ⑥大阪・関西万博に向けた周遊促進策の検討	令和4年度	
		25,351,017	
		18,353,907	72%
		令和5年度	
		10,476,602	47%
II	観光客受入対策事業【公益事業】 ①ライトアップ事業 ②「かるたの聖地・大津」誘客促進事業 ③観光案内所運営事業 ④サテライト観光案内所運営受託事業 ⑤観光ボランティアガイド活用事業 ⑥びわ湖疏水船事業の活用による観光振興事業 ⑦びわ湖花噴水運転事業 ⑧びわ湖湖岸スペースの観光活用検討	令和4年度	
		41,861,325	
		36,206,350	86%
		令和5年度	
		28,182,080	90%
III	教育旅行受入対策事業【公益事業】 ①教育旅行誘致促進事業 ②情報発信事業 ③教育旅行受入体制整備事業 ④教育旅行企画書・タリフ作成事業 ⑤びわ湖大津ならではの教育旅行プログラムの造成	令和4年度	
		11,635,049	
		3,180,602	27%
		令和5年度	
		3,012,914	87%
IV	MICE・インバウンド対策事業【公益事業】 ①市MICE推進室・(公社)びわこビジターズビューローと連携したプロモーション事業 ②台湾市場からの誘客促進を図るプロモーション事業 ③着地型モデルプラン・コンテンツ(団体向け・個人向け)の造成 ④会員事業者のMICE・インバウンドセールス支援 ⑤京都市認定通訳ガイド活用事業 ⑥外国語ボランティアガイド活用事業 ⑦台南市旅行同業公會との友好協定活用事業	令和4年度	
		11,312,205	
		3,633,459	32%
		令和5年度	
		4,476,894	88%
V	広域観光振興事業【公益事業】 ①滋賀県・(公社)びわこビジターズビューローとの連携事業 ②湖信会十社寺との連携事業 ③大津市諸団体との連携事業 ④大津志賀観光振興事業 ⑤びわ湖大津夏まつり事業 ⑥地域観光協会連携事業 ⑦市内観光事業への後援・協賛等	令和4年度	
		10,718,335	
		10,268,272	96%
		令和5年度	
		11,058,914	95%
VI	物産振興事業【公益事業】 ①物産プロモーション事業 ②市内外開催イベントおよび物産展等への出店事業 ③会員事業所における資源有効利用に関する調査・研究	令和4年度	
		1,159,697	
		745,676	64%
		令和5年度	
		665,508	72%
VII	販売事業【収益事業】 物販、チケット販売、物販幹旋事業、旅行業事業等	令和4年度	
		29,859,110	
		10,593,530	35%
		令和5年度	
		11,073,409	60%

※事業種別は、指定管理事業・公益事業・収益事業等を記入

7.改善、見直しの取組実績

年 度	取組内容・改善、見直し内容
平成2年度	社団法人化(平成2年12月)
平成17年度	市からの移管による事業規模の拡大及び市派遣職員3名による事務局体制の強化
平成23年度	市派遣職員の減 3名→2名
平成24年度	公益社団法人化(平成24年4月)、市派遣職員の減 2名→1名
平成26年度	中期ビジョン(骨子)の作成
平成28年度	新規職員の採用 1名、市派遣職員の廃止 1名→0名
令和元年度	第二次中期ビジョン(骨子)の作成
令和4年度	第三次中期ビジョンの策定

8.課題と対応方針

課 題	対 応 方 針
・自主財源の確保	・収益事業の拡大の取組の推進